



ぶく 福ちゃん 社協報



… 目次 …

- 2P ▶ 支え合いまちづくりレポート
- 3P ▶ 第25回ゆめ愛文化展
▶ 障がい者ふれあい小さな旅
▶ 恋活イベントー縁を映すー
- 4P ▶ 町デイサービスセンター外出事業
▶ デイサービスセンター花の里大運動会
- 5P ▶ 日本赤十字社から学ぶ防災ミニクイズ
▶ まいさぼ相談
- 6P ▶ わたしのチャレンジ
▶ 職員募集
▶ 年末年始休業のお知らせ



表紙：町デイサービスセンター外出事業

『善光寺』にて

(内容は4ページ参照)

「いつでも」「だれでも」「どこでも」

＼ 小布施らしく ／

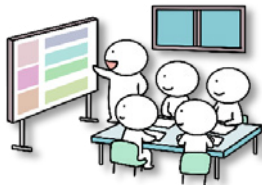
みんなで支え合う移動・外出支援 から

移動外出・付添い支援 “えべさの会” へのあゆみ


 小布施町
 支え合いまちづくり
 レポート Vol.32

買い物や通院、趣味活動など、生活に必要な移動・外出の場面は多くありますが、免許返納や身体的な要因等で移動・外出が一人では難しく、不安に思っていたり困っている方がいます。そうした方々が「行きたいときに行きたいところに行ける」「外に出ることをあきらめないで」と始まった移動・外出支援の勉強会。現在は、**住民主体の支え合い “えべさの会”** の活動を町・社協が伴走しながら進めています。

勉強会



▶令和4年10月20日、11月26日
 “小布施らしく” みんなで支え合う
 移動・外出支援フォーラム開催

話し合い・視察



▶令和5年1月～5月
 有志打ち合わせ会
 旭ヶ丘地区生活たすけ合いの会

“えべさの会”結成



▶令和5年5月～
 “えべさの会”に名称決定!!
 組織化に向け、話し合い

 まずは
 やってみよう!!


“えべさの会”『ちょっとえべさ』開催



11月29日に移動外出・付添い支援のお試しイベントとして『ちょっとえべさ』を開催しました。

移動や外出が難しい方を、協力会員がサポートをすることで「安心して行きたいところに出かけられる」「欲しいものを自分で買える」そして、活動を通して新たな出会いと交流が生まれ、お互いの生きがいにつながっています。(町報12月号にも関連記事の掲載あり)



参加できなかった
 お友達にお土産を
 買っていきたい

さあ！
 一緒に出かけましょう！



何がいいかな…



(参加者の感想より)

1年以上ぶりのお買い物でしたが、協力会員の方が買い物に付き添ってくれたから欲しいものが買えました。
 みんなで出かけて旅行みたいで楽しかったです。

(協力会員の感想より)

全員が無事に帰ってこられたことがとても良かった。
 そして課題も見えました。
 今回のイベントの経験を次につなげていきます。



SC 戸井田

今後の取り組み

Next

- ・本格始動に向けての具体的な仕組みづくり
- ・次回のお試しイベント（3月予定）に向けての準備



SC 伊藤

SC…生活支援コーディネーター

第25回ゆめ愛文化展

5年ぶりの

芸能祭 … 歌や踊りの発表



芸能祭の最後は会場全体で「ふるさと」の合唱となり、とても楽しくにぎやかでした。

作品展 … 生け花や盆栽など様々な作品等の出展



作品を見学された方から「一つ一つ貼り付けて大きな作品が作られていてすごいと思った。楽しそうだし私も何かやりたいなと思った」との感想が聞かれました。

障がい者 ふれあい小さな旅

11月7日に障がいのある方とご家族18名、ボランティア3名で、群馬方面へ日帰り旅行に出かけました。

だるまの絵付け体験では、一人ひとりが心を込めて鶴の眉と亀のひげを書き入れ、「私だけの福だるま」が仕上がると、笑顔で見せ合う姿が見られました。



わくわく体験ツアーを楽しみました！



上手に
できました

すごいスピードだね！



ヤマキ（株）みなかみ工場では、オートメーション化されたラインでめんつゆが次々に製造される工程にびっくり。白だしの試飲では「わあ、美味しいね！」の声も上がりました。話題のこんにやくパークでこんにやく料理を堪能し帰路のバスから降りると、初めて参加された方からも「楽しかった。また参加したい」との感想もいただき、みなさんは名残を惜しみながら「また次に会える時までがんばろう」「元気でまた会おうね」と声をかけ合っていました。

体験と交流、お土産も思い出もたくさんの秋のお出かけになりました。

恋活イベント 一縁を映すー



写真を通じて
すてきな恋を探しました



11月26日にOBUSE花屋で、町と社協共催の『恋活イベント-縁を映すー』を開催しました。

顔を映さずに相手の雰囲気や人柄を表す写真をスマホで撮るワークショップで緊張をほぐした後に、1対1トークとフリートークで交流を深めました。

イベントには20名が参加し3組がマッチング。この出会いをきっかけにすてきなご縁につながることをお祈りします。

小布施町結婚支援センター

※ 詳細は町社協ホームページをご覧ください →



- 結婚活動をしていく中で悩みごとや困りごとの相談
- 県が運営する結婚マッチングシステム（NAGANO ai MATCH）の登録や利用のサポート など

外出事業

(10月16日～11月2日)

町デイサービスセンター



須坂市動物園



臥竜公園菊花展



善光寺



お店で喫茶

利用者さん一人ひとりに行き先を選んでもらいました



善光寺でご参拝



巴錦など見事な菊の前で記念撮影



胡蝶庵でパフェをご堪能



えさやりなど動物とのふれあい

天候に恵まれ、ボランティアさんにもご協力いただいて、みなさんそれぞれ希望の場所へ行くことができました。

帰って来て「胡蝶庵のパフェ美味しかったよ」というお話を聞いた他の利用者さんが、後日ご家族と一緒にそのお店に行くなど、次のおでかけのきっかけにもつながる企画となりました。

大運動会

(10月12日～10月14日)

デイサービスセンター花の里

3日間行われた大運動会。「玉入れ競争」「ドーナツ取り競争」「大玉リレー」「大玉送り」と多くの種目で競い合いました。利用者さんは日頃のレクリエーションなどで培ってきた力を存分に発揮されました。

宣誓！

我々選手一同はまだまだ長生きできるパワーを活かし全力で楽しむことを誓います！

選手宣誓



ペン！ペン！と力強い音が響き渡る、棒を使った大玉送り



ご家族、ボランティアさん、ケアマネジャーさんによる大玉リレー

ボランティアさんのご協力、ご家族やケアマネジャーさんの参加もあり、活気があり白熱した大運動会となりました。みなさんの生き生きとした表情から行事によって「元気が生まれる力」を感じました。

日本赤十字社から学ぶ 防災ミニクイズ

Vol.4



みんなで
考えて
みよう！

日本赤十字社は、国内外における災害救護活動をはじめ、いかなる状況下においても**人間のいのちと健康、尊厳を守ることを使命**に幅広い分野で活動しています。また**災害からいのちを守るため、ともに助け合える地域づくりを進めるため**の、防災啓発セミナーも開催しています。

その防災啓発セミナーからクイズを出題します。(答えはページ下にあります)

(A) 災害はいつ起こるか分かりません。 普段から避難所や避難経路を確認しておきましょう

避難所の場所や経路を確認する場合、見るのはどちらでしょうか。

①防災マップ ②ハザードマップ



(B) 住む場所が変わったときは、 避難場所を確認したり、周りの地域のことを調べましょう

新しい場所に引っ越した時、防災マップやハザードマップはどこでもらえばいいでしょうか。

①消防署 ②市町村窓口(役場や市役所) ③商店街



日本赤十字社による
防災啓発セミナーを
ご希望の方や団体
は、小布施町社協ま
でご連絡ください

生活の困りごと・悩みごとは **まいさぼ** にご相談ください



生活に困っているけど、
頼れる人がいない…

ひきこもり状態から
抜け出せない…

仕事をしたいけど
上手くいかない…など…

生活就労支援センターまいさぼでは、さまざまな困りごとや悩みごとに対して包括的な支援を行います。

一人で悩まずにご相談ください。

秘密は固く守られますのでご安心ください。

生活就労支援センター まいさぼ信州長野

場 所	長野市中御所岡田 98-1 長野保健福祉事務所内
電 話	026-267-7088
相談受付	月～金曜日(祝日を除く) 9:30～17:00

まいさぼ出張相談所 小布施町社会福祉協議会内

場 所	小布施町大字小布施 860-イ 千年樹の里・健康福祉センター内
電 話	026-242-6665
相談受付	月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:30

(A) ①防災マップ

- ・防災マップ
自然災害発生時の行動計画を示した地図。災害発生時に利用すべき避難経路や避難所、防災施設などの情報が記載されている。
- ・ハザードマップ
地形や地盤の特徴、過去の災害履歴から、次なる自然災害の発生リスクを示す地図。

(B) ②市町村窓口(役場や市役所)

- ・小布施町では総務課でもらうことができます。
- ・転居したらまず初めに、防災マップで避難場所や避難経路を確認しましょう。災害発生時は通行止めなどで通れない場合もあるので、避難経路は複数想定しておきましょう。

住民のみなさんの
「チャレンジ」を紹介できることを無理なく
楽しみながらチャレンジ!

インタビュー：Aさん（ご本人の希望で匿名）

歳をとっても自転車で遠くまで出かけたり、シルバー人材センターで働いたり、積極的に外出して人との関わりを大事にしていたAさん。ご病気で入院されてからは家で過ごすことが多くなりました。そんな時に娘さんが「同じ作業を続けることが得意だったから無理なくできるのではないかと、勧めたことがきっかけとなり、福祉施設で使用される古布の布切りボランティアを始めました。布を切ってみるとAさんの性格にもあっていて楽しく夢中になり作業できました。



ご愛用の布切りハサミ

ご家族が布に線を
引いてサポート

切った布切れを紙袋に入れて社協へ届けに来たところ、おでこポイントがあることを知りました。「届けに行くことで歩く運動になる」「家族以外の方に会えることで人とのつながりが楽しみになる」と活動や交流につながっており、また、おでこポイントの印をもらうことで「やりきる達成感にもなっている」と娘さん。

「93歳でも、できることを無理なく楽しみながら少しでも人の役に立てていると思えることが嬉しいな」とAさんはチャレンジされています。

➡ あなたの「チャレンジ!」を募集中です。下記までご連絡をお待ちしています!

小布施町社協
職員募集資格を活かして、私たちと一緒に
福祉の仕事をしてみませんか

子育て世代を含め、幅広い年代のスタッフが活躍しています!

まずはお気軽に
ご相談ください募集要項等、詳細は
ホームページ
“採用情報”に記載

職種	勤務場所	勤務日	応募資格等
ケアマネジャー（正職）1名	居宅介護支援事業所	週5	介護支援専門員資格
訪問介護員（パート）1名	訪問介護事業所	週4	ホームヘルパー2級以上
看護師（パート）1名	デイ花の里	週3～4	看護師または准看護師資格
介護員（パート）若干名	町デイまたはデイ花の里	週3～5	ホームヘルパー2級以上
運転手（パート）1名	デイ花の里	週5	普通自動車免許

※ 処遇等は就業規則、給与規定によります

年末年始休業のお知らせ

地域福祉課（ボランティアセンター等） 桃源荘サロン 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	12月29日（金） ～1月3日（水）
小布施町デイサービスセンター	12月31日（日） ～1月3日（水）
デイサービスセンター花の里	12月30日（土） ～1月3日（水）
訪問介護事業所（ホームヘルパー）	休まず営業しています

発行者 社会福祉法人
小布施町社会福祉協議会
（小布施町健康福祉センター内）
E-mail o-shakyo@stvnnet.home.ne.jp
U R L http://obuse-shakyo.org/
T E L 026-242-6665
F A X 026-242-6696

社協報“福ちゃん”は共同募金の配分金で発行されています